

## 第72回

# 四国弁護士会連合会定期大会記念シンポジウム

## 地方公共団体における第三者調査委員会

～その役割と、市民に開かれた運用のあり方を考える～

近年、地方公共団体で不祥事等が生じた場合、公平・中立的な立場から事実関係の調査を行う弁護士等による「第三者調査委員会」の重要性が高まっています。しかし、自治体側の設置・運営体制の整備や、弁護士側の実務経験・知見の集積といった課題が存在します。本シンポジウムは、双方が連携して実効的な制度運用を実現するための体制整備と課題解決を目指すため、みなさまと一緒に考えたいと思います。

**日時 令和8年11月13日（金）9：30～12：00**

**場所 JR ホテルクレメント高松（香川県高松市浜ノ町1-1）**

### 《プログラム》

#### 1 基調講演

安部将規 弁護士（日本弁護士連合会自治体等連携センター幹事、  
大阪弁護士会行政問題委員会委員）

#### 2 調査報告

四国の地方公共団体における第三者調査委員会のアンケート結果と事例報告

#### 3 パネルディスカッション

#### パネリスト

- ・安部将規 弁護士（日本弁護士連合会自治体等連携センター幹事、  
大阪弁護士会行政問題委員会委員）
- ・松岡大輔 氏（三豊市議会事務局次長）
- ・藤本智子 弁護士（四国弁護士会連合会弁護士業務改革委員会委員）

#### コーディネーター

- ・相本茉樹 弁護士（四国弁護士会連合会定期大会記念シンポジウム実行委員会委員）



お申込みは Web フォームからお願いいたします（締切 9月25日）

<https://forms.gle/dt1rc5jNJYCojkvFA>

※「参加申込書」にて出席回答いただいている場合は重複してのお申込は不要です。

※本シンポジウムの Web 配信はございません。



主催 四国弁護士会連合会

お問合せ 香川県弁護士会 事務局（電話 087-822-3693）

御提供いただいた個人情報は、香川県弁護士会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本シンポジウムの運営のために利用します。  
また、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することがあります。